

# 一環境行動計画一

## 【環境理念】

株式会社ホクドは、循環型社会の構築が地域や地球に大きな役割を果たすものであると認識し、地域社会とのコミュニケーションを深め、環境の保全に取り組みます。

## 【環境方針】

株式会社ホクドは今までパーク堆肥・緑化基盤材などの製造・販売による石川県認定リサイクル製品の有効利用に携わってまいりました。その製造工程において種々の産業廃棄物・一般廃棄物の更なる有効利用による生産技術を生かし、持続可能な社会の構築に貢献すべく、以下の事業活動に積極的に取り組みます。

- ① 社員全てに、環境方針に沿った活動を展開するよう、教育・研修を実施します。
- ② 事業活動の中でのエネルギー排出量を把握し低減に努めます(二酸化炭素)。
- ③ 事業活動の中での資源使用料を把握し低減に努めます(FAX、コピー)。
- ④ 事業活動の中での廃棄物排出量を把握し低減に努めます。

全ての事業活動において、環境に与える影響を配慮し、環境目標を設定し、社員一人ひとりが実行することによって、環境負担の低減に努めます。

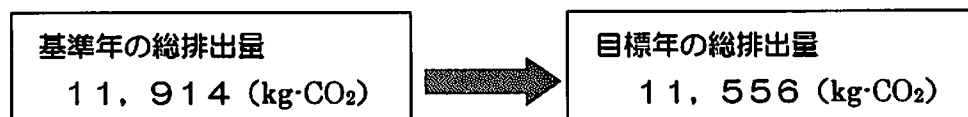
2009年4月1日

株式会社ホクド  
代表取締役 加治 秀夫

### 3 環境負荷の低減目標

21年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも19年です。)

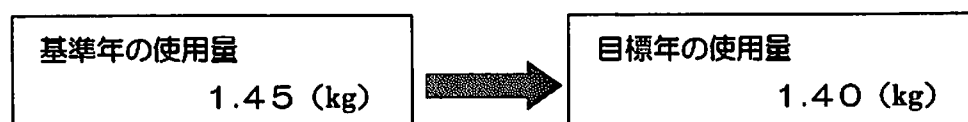
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量の削減を目指す

今後、データを把握することとしています。

【目標3】 コピー用紙の使用量を3%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(製造部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ アイドリングの完全禁止
- ・ 無駄のないアクセル操作を心がける

(事務所内での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正(冷房時28度、暖房時20度)に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 修理の発生状況を記録し、掲示する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する

**【取組3】 コピー用紙使用量の削減**

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する

**【取組4】 水使用量の削減**

- ・ 手洗い場に節水を呼びかける

**【取組5】 その他の取組**

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する

**5 実施体制**

この環境行動計画の作成・実施が会員全体の環境意識を向上させる好機と考え、全社員が協力し合って環境保全活動を推進します。また、営業・開発部を環境推進委員とし半年ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。